

## 北京オリンピック日本代表候補選手の選考方法について

(1) 2007年世界選手権大会でオリンピック参加枠を獲得してもその選手を候補選手とはしません。

(2) 種目別の代表候補選手選考内容

ア. 470男女

第1次選考

11月8日(木)～18日(日)まで広島県観音マリーナにおいて開催される  
2008年ナショナルチーム選考会

最終選考会

2008年470級世界選手権大会(男女)

選考方法

- ①2007年11月開催の第1次選考会で選考された男子4チーム、女子3チームに国内選考の順位によるポイントが与えられます。
- ②世界選手権大会の各チームの成績にポイントが与えられます。  
上記①、②合計で最上位の成績を収めたチームを代表候補チームとします。

イ. レーザー級、レーザーラジアル級

最終選考会

2008年レーザー級、レーザーラジアル級(女子)世界選手権大会

選考方法

ナショナルチーム選手の如何を問わず世界選手権に参加の日本選手の内、最上位の成績を収めた選手を代表候補選手とします。

\*最終選考会である世界選手権大会への参加資格獲得は

- ①2008年ナショナルチーム選考大会(神奈川県葉山 2007年12月)
- ②2008年アジアパシフィック大会(オーストラリア・メルボルン2008年1月)  
で与えられるアジア枠において獲得が可能です。

ウ. RS:X級男女

最終選考会

2008年RS:X級世界選手権大会(男女)

選考方法

ナショナルチーム選手の内最上位の成績を収めた選手を代表候補選手とします。  
但しナショナルチーム以外の選手が世界選手権大会に参加し総合成績10位以内  
(メダルレース参加)の成績を収め、その成績がナショナルチーム選手より上位  
の場合はその選手を代表候補選手とします。

エ. 49er級、スター級、イングリッド級

最終選考会

2008年49er級、スター級、イングリッド級世界選手権大会

選考方法

ナショナルチーム選手の如何を問わず参加日本選手の内、最上位の成績を収めた  
チームを代表候補チームとします。

上記ア～エ記載の各クラス最上位の成績を収めたチームまたは選手をオリンピック特別委員会より(財)日本セーリング連盟理事会へ推薦、その承認を得て代表候補選手としてJOCに推薦します

\*選考の詳細は公示資料である「北京オリンピック日本代表選手選考方法」をご覧ください

以上